小6理科 大地のつくりと変化 No.1

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。

なまえ

出席番号　　必要な人は書く

問1 地震による災害の具体的な例として、正しく説明しているものはどれですか。

- ○ 地震のあとに、強い風が吹き荒れて、高潮が発生すること。
- ○ 地震のあとに、溶岩が流れ出したり、火山灰がふり積もったりすること。
- ○ 地震のあとに、大雨が降り続いて、川の水があふれ出すこと。
- ○ 地震のあとに、火災が起きたり、津波が発生したり、山くずれが起きたりすること。

問2 大昔の生きもののからだや、生活のあとが地層の中に残ったものを何といいますか。

- ○ 化石
- ○ 火山灰
- ○ 地層
- ○ 岩石

問3 火山の噴火によってふき出されたものが風に運ばれて積もってできた、角ばった石や小さなあながあいた石、結晶などが含まれる地層を何といいますか。

- ○ すなの層
- ○ れきの層
- ○ 火山灰の層
- ○ どろの層

問4 高い山の上で海の生物の化石が見つかることがあるのはなぜですか。

- ○ 大昔に火山が噴火して、海の底の岩が山の上まで吹き飛ばされたから。
- ○ 大昔はその場所が水底であり、長い年月の間に押し上げられたから。
- ○ 大昔に大雨が降り、海の生物が山の上まで泳いで登ってきたから。
- ○ 大昔に強い風が吹いて、海から化石が山の上まで飛ばされたから。

問5 断層は、どのようなことが起きたときに大地に生じるずれですか。

- ○ 台風が通りすぎたとき
- ○ 大雨が降ったとき
- ○ 地震が起きたとき
- ○ 川の流れが速くなったとき

問6 どろなどの細かいつぶが固まってできた岩石を何といいますか。

- ○ 石灰岩
- ○ さ岩
- ○ れき岩
- ○ でい岩

問7 地層ができる主な原因となる、2つの自然現象の組み合わせとして正しいものはどれですか。

- ○ 流れる水のはたらきと、火山の噴火
- ○ 太陽の強い光と、生き物の生活
- ○ 地面の温度変化と、空気の流れ
- ○ 地震の強いゆれと、台風の激しい風

問8 地層をつくっているれきや砂の角がとれて丸みを帯びていることから、地層をつくる原因となったと考えられる自然のはたらきは何ですか。

- ○ 火山のはたらき
- ○ 流れる水のはたらき
- ○ 地震のはたらき
- ○ 風のはたらき

問9 流れる水によって運ばれたれき、砂、どろが水底に積もるとき、つぶの大きさと沈む順番にはどのようなきまりがありますか。

- ○ つぶが小さいものほど先に沈む。
- ○ つぶの大きさに関係なく、すべて同時に沈む。
- ○ つぶが大きいものほど先に沈む。
- ○ つぶが軽いものほど先に沈む。

問10 過去の地震について調べるために、図書館や博物館に行くことのほかに、どのような方法がありますか。

- ○ 星の動きを観察する。
- ○ 地域の人に話を聞く。
- ○ 川の水の流れの速さを測る。
- ○ 空気の温度やしつ度を調べる。

問11 地層をつくっている主なものは、れきや砂のほかに何がありますか。

- ○ 空気
- ○ 落ち葉
- ○ 鉄
- ○ どろ

問12 海や湖の底にできた地層が、長い年月の間に陸上に現れるのは、地層がどのようになるからですか。

- ○ 下からおし上げられるから
- ○ 水に溶けて浮き上がるから
- ○ 風で削られて軽くなるから
- ○ 火山の熱でふくらむから

問13 でい岩は、どのようなつぶが固まってできた岩石ですか。

- ○ どろなどの細かいつぶ
- ○ 砂などのすこし大きいつぶ
- ○ れきなどの大きなつぶ
- ○ 火山灰などの角ばったつぶ

問14 砂やどろが混ざった土を水に流しこむと、つぶの大きさによって沈む速さがちがうため、どのようなものができますか。

- ○ 大きな一つの岩
- ○ しまもよう
- ○ 水がすべてなくなる
- ○ つぶがすべて溶ける

QRを 読んで 答え合わせ
答案を 撮って 自動採点
点数は マイページに ためよう

小6理科 大地のつくりと変化 No.1

赤い ○ が 正しい 答え。
まちがえた 問は もう一度 とこう。

こたえ

問1 地震による災害の具体的な例として、正しく説明しているものはどれですか。

- ○ 地震のあとに、強い風が吹き荒れて、高潮が発生すること。
- ○ 地震のあとに、溶岩が流れ出したり、火山灰がふり積もったりすること。
- ○ 地震のあとに、大雨が降り続いて、川の水があふれ出すこと。
- ● 地震のあとに、火災が起きたり、津波が発生したり、山くずれが起きたりすること。

問2 大昔の生きもののからだや、生活のあとが地層の中に残ったものを何といいますか。

- ● 化石
- ○ 火山灰
- ○ 地層
- ○ 岩石

問3 火山の噴火によってふき出されたものが風に運ばれて積もってできた、角ばった石や小さなあながあいた石、結晶などが含まれる地層を何といいますか。

- ○ すなの層
- ○ れきの層
- ● 火山灰の層
- ○ どろの層

問4 高い山の上で海の生物の化石が見つかることがあるのはなぜですか。

- ○ 大昔に火山が噴火して、海の底の岩が山の上まで吹き飛ばされたから。
- ● 大昔はその場所が水底であり、長い年月の間に押し上げられたから。
- ○ 大昔に大雨が降り、海の生物が山の上まで泳いで登ってきたから。
- ○ 大昔に強い風が吹いて、海から化石が山の上まで飛ばされたから。

問5 断層は、どのようなことが起きたときに大地に生じるずれですか。

- ○ 台風が通りすぎたとき
- ○ 大雨が降ったとき
- ● 地震が起きたとき
- ○ 川の流れが速くなったとき

問6 どろなどの細かいつぶが固まってできた岩石を何といいますか。

- ○ 石灰岩
- ○ さ岩
- ○ れき岩
- ● でい岩

問7 地層ができる主な原因となる、2つの自然現象の組み合わせとして正しいものはどれですか。

- ● 流れる水のはたらきと、火山の噴火
- ○ 太陽の強い光と、生き物の生活
- ○ 地面の温度変化と、空気の流れ
- ○ 地震の強いゆれと、台風の激しい風

問8 地層をつくっているれきや砂の角がとれて丸みを帯びていることから、地層をつくる原因となったと考えられる自然のはたらきは何ですか。

- ○ 火山のはたらき
- ● 流れる水のはたらき
- ○ 地震のはたらき
- ○ 風のはたらき

問9 流れる水によって運ばれたれき、砂、どろが水底に積もるとき、つぶの大きさと沈む順番にはどのようなきまりがありますか。

- ○ つぶが小さいものほど先に沈む。
- ○ つぶの大きさに関係なく、すべて同時に沈む。
- ● つぶが大きいものほど先に沈む。
- ○ つぶが軽いものほど先に沈む。

問10 過去の地震について調べるために、図書館や博物館に行くことのほかに、どのような方法がありますか。

- ○ 星の動きを観察する。
- ● 地域の人に話を聞く。
- ○ 川の水の流れの速さを測る。
- ○ 空気の温度やしつ度を調べる。

問11 地層をつくっている主なものは、れきや砂のほかに何がありますか。

- ○ 空気
- ○ 落ち葉
- ○ 鉄
- ● どろ

問12 海や湖の底にできた地層が、長い年月の間に陸上に現れるのは、地層がどのようになるからですか。

- ● 下からおし上げられるから
- ○ 水に溶けて浮き上がるから
- ○ 風で削られて軽くなるから
- ○ 火山の熱でふくらむから

問13 でい岩は、どのようなつぶが固まってできた岩石ですか。

- ● どろなどの細かいつぶ
- ○ 砂などのすこし大きいつぶ
- ○ れきなどの大きなつぶ
- ○ 火山灰などの角ばったつぶ

問14 砂やどろが混ざった土を水に流しこむと、つぶの大きさによって沈む速さがちがうため、どのようなものができますか。

- ○ 大きな一つの岩
- ● しまもよう
- ○ 水がすべてなくなる
- ○ つぶがすべて溶ける

小6理科 大地のつくりと変化 No.2

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。

なまえ

出席番号　　必要な人は書く

問1 地下の土や岩石をほり取って、見えない地下の様子を調べることを何といいますか。

○ 火山観察　○ 地震観測　○ 地層のスケッチ　○ ボーリング

問2 れき岩は、砂のほかに何が固まってできた岩石ですか。

○ 火山灰　○ どろ　○ れき　○ 貝がら

問3 れき、砂、どろなどが積み重なってできた、しま模様のようなものを何といいますか。

○ 地層　○ 火山灰　○ 化石　○ 岩石

問4 現在、陸上で見られる地層の多くは、もともとどのような場所にできたものがおし上げられて現れたものですか。

○ 砂漠の砂地　○ 高い山の頂上　○ 海や湖の底　○ 火山の火口

問5 火山の噴火によって、地下にあったマグマが地表に流れ出たものを何といいますか。

○ 温泉　○ よう岩　○ 火山れき　○ 火山灰

問6 海底で地震が起こったときに、海水が高い波になって陸地におしよせる現象を何といいますか。

○ 津波　○ 洪水　○ 高潮　○ うずしお

問7 流れる水のはたらきによって地層ができるとき、けずられたり流されたりしたものは、どこに広がって積もりますか。

○ 海や湖の底　○ 山の頂上　○ 川の始まりの場所　○ 乾いた砂漠の真ん中

問8 火山が噴火したときにふき出し、地面に降り積もって地層をつくるものはどれですか。

○ どろ　○ れき　○ すな　○ 火山灰

問9 地層のでき方について説明したものとして、正しいものはどれですか。

○ 地層は流れる水や火山とは関係なく、地震のゆれだけでできる。
○ すべての地層は火山の噴火だけででき、流れる水のはたらきではできない。
○ 流れる水のはたらきによってできたものと、火山の噴火によってできたものがある。
○ すべての地層は流れる水のはたらきだけででき、火山の噴火ではできない。

問10 流れる水のはたらきによって運ばれたれき、砂、どろが、つぶの大きさによって分かれて水底に積もる現象を何といいますか。

○ 火山の噴火によるたい積　○ 流れる水によるたい積　○ 流れる水による運搬　○ 流れる水によるしん食

問11 砂岩は、どのようなものが固まってできた岩石ですか。

○ 砂　○ 泥　○ れき（小石）　○ 火山の灰

問12 火山が活動して、よう岩が流れ出たり、火山灰が広い範囲に降り積もったりする現象を何といいますか。

○ 土しゃくずれ　○ 地しん　○ 火山のふん火　○ 川の氾濫

問13 火山灰のつぶを水できれいに洗ってから観察すると、どのような特徴をもつつぶが多く見られますか。

○ 全体が丸みを帯びていて、表面がツルツルしているつぶ
○ 平らな板のような形をしていて、穴がまったくないつぶ
○ すべてが同じ大きさで、完全に透明な丸いつぶ
○ 角ばっているつぶや、表面に小さな穴のあるつぶ

問14 高い山の上で海の生物の化石が見つかることがあります。このように、大昔は水底だった場所が長い年月の間に押し上げられるなどして、土地の様子が変わることを何といいますか。

○ 大地の変化　○ 地震の発生　○ 川の流れのはたらき　○ 火山の噴火

問15 火山からふき出す気体で、危険なりゅう化水素が含まれており、卵がくさったようなにおいがするものは何ですか。

○ 火山灰　○ 火山ガス　○ 溶岩　○ 軽石

問16 火山ガスに含まれている、危険で、卵がくさったようなにおいがする物質は何ですか。

○ 酸素　○ 水蒸気　○ 二酸化炭素　○ りゅう化水素

QRを 読んで 答え合わせ
答案を 撮って 自動採点
点数は マイページに ためよう

小6理科 大地のつくりと変化 No.2

赤い ○ が 正しい 答え。
まちがえた 問は もう一度 とこう。

こたえ

問1 地下の土や岩石をほり取って、見えない地下の様子を調べることを何といいますか。

○ 火山観察　○ 地震観測　○ 地層のスケッチ　● ボーリング

問2 れき岩は、砂のほかに何が固まってできた岩石ですか。

○ 火山灰　○ どろ　● れき　○ 貝がら

問3 れき、砂、どろなどが積み重なってできた、しま模様のようなものを何といいますか。

● 地層　○ 火山灰　○ 化石　○ 岩石

問4 現在、陸上で見られる地層の多くは、もともとどのような場所にできたものがおし上げられて現れたものですか。

○ 砂漠の砂地　○ 高い山の頂上　● 海や湖の底　○ 火山の火口

問5 火山の噴火によって、地下にあったマグマが地表に流れ出たものを何といいますか。

○ 温泉　● よう岩　○ 火山れき　○ 火山灰

問6 海底で地震が起こったときに、海水が高い波になって陸地におしよせる現象を何といいますか。

● 津波　○ 洪水　○ 高潮　○ うずしお

問7 流れる水のはたらきによって地層ができるとき、けずられたり流されたりしたものは、どこに広がって積もりますか。

● 海や湖の底　○ 山の頂上　○ 川の始まりの場所　○ 乾いた砂漠の真ん中

問8 火山が噴火したときにふき出し、地面に降り積もって地層をつくるものはどれですか。

○ どろ　○ れき　○ すな　● 火山灰

問9 地層のでき方について説明したものとして、正しいものはどれですか。

○ 地層は流れる水や火山とは関係なく、地震のゆれだけでできる。
○ すべての地層は火山の噴火だけでてき、流れる水のはたらきではできない。
● 流れる水のはたらきによってできたものと、火山の噴火によってできたものがある。
○ すべての地層は流れる水のはたらきだけでてき、火山の噴火ではできない。

問10 流れる水のはたらきによって運ばれたれき、砂、どろが、つぶの大きさによって分かれて水底に積もる現象を何といいますか。

○ 火山の噴火によるたい積　● 流れる水によるたい積　○ 流れる水による運搬　○ 流れる水によるしん食

問11 砂岩は、どのようなものが固まってできた岩石ですか。

● 砂　○ 泥　○ れき（小石）　○ 火山の灰

問12 火山が活動して、よう岩が流れ出たり、火山灰が広い範囲に降り積もったりする現象を何といいますか。

○ 土しゃくずれ　○ 地しん　● 火山のふん火　○ 川の氾濫

問13 火山灰のつぶを水できれいに洗ってから観察すると、どのような特徴をもつつぶが多く見られますか。

○ 全体が丸みを帯びていて、表面がツルツルしているつぶ
○ 平らな板のような形をしていて、穴がまったくないつぶ
○ すべてが同じ大きさで、完全に透明な丸いつぶ
● 角ばっているつぶや、表面に小さな穴のあるつぶ

問14 高い山の上で海の生物の化石が見つかることがあります。このように、大昔は水底だった場所が長い年月の間に押し上げられるなどして、土地の様子が変わることを何といいますか。

● 大地の変化　○ 地震の発生　○ 川の流れのはたらき　○ 火山の噴火

問15 火山からふき出す気体で、危険なりゅう化水素が含まれており、卵がくさったようなにおいがするものは何ですか。

○ 火山灰　● 火山ガス　○ 溶岩　○ 軽石

問16 火山ガスに含まれている、危険で、卵がくさったようなにおいがする物質は何ですか。

○ 酸素　○ 水蒸気　○ 二酸化炭素　● りゅう化水素

小6理科 大地のつくりと変化 No.3

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。

なまえ

出席番号　　必要な人は書く

問1 火山がふん火することによって、よう岩で川がせき止められて湖ができたり、火山灰で田畑がうまったりして、大地のようすが変わることを何といいますか。

- ○ 地震による大地の変化
- ○ 流れる水の働きによる大地の変化
- ○ 火山活動による大地の変化
- ○ 風や雨による大地の変化

問2 れきが砂といっしょに固まってできた岩石を何といいますか。

- ○ 泥岩
- ○ 砂岩
- ○ れき岩
- ○ 凝灰岩

問3 ボーリングを行う目的として、正しいものはどれですか。

- ○ 地上の気温の変化を記録するため。
- ○ 火山の噴火を止めるため。
- ○ 川の水の流れを速くするため。
- ○ 見えない地下の様子を調べるため。

問4 水で洗って虫眼鏡などで観察したときに、角ばっているつぶや、表面に小さな穴のあるつぶが多く見られるものは何ですか。

- ○ 川の砂のつぶ
- ○ 海の砂のつぶ
- ○ どろのつぶ
- ○ 火山灰のつぶ

問5 地震が起こるとき、大地ではどのようなことが起きていますか。

- ○ 大地が冷えて固まっている。
- ○ 大地が動いている。
- ○ 大地が水に溶けている。
- ○ 大地が風で削られている。

問6 砂やどろが混ざった土を水に流しこんだとき、つぶの大きさと沈む速さにはどのような関係がありますか。

- ○ つぶの小さいものの方が早く沈む。
- ○ つぶの大きいものの方が早く沈む。
- ○ つぶの大きさに関係なく、同時に沈む。
- ○ つぶの形が丸いものだけが早く沈む。

問7 地震が起きたときに、大地にずれ（断層）が生じて地割れが起きたり、がけがくずれたり、土地がもり上がったりして、大地のようすが変わることを何といいますか。

- ○ 流れる水の働きによる大地の変化
- ○ 火山の噴火による大地の変化
- ○ 地震による大地の変化
- ○ 風の働きによる大地の変化

問8 地層をつくっているれきや砂に流れる水のはたらきがあったと考えられるとき、そのれきや砂にはどのような特徴が見られますか。

- ○ 角がとれて丸みを帯びている。
- ○ 熱で溶けてガラスのようになっている。
- ○ すべて同じ大きさで平らになっている。
- ○ 地震の力で細かく粉々になっている。

問9 火山のふん火が起きたときに、火山から流れ出たり、広い範囲に降り積もったりするものはどれですか。

- ○ どろ水や砂利
- ○ よう岩や火山灰
- ○ 落ち葉や土
- ○ 水や空気

問10 生物の死がいから化石ができ、それが地上で見つかるまでの正しい順序はどれですか。

- ○ 水底にしずむ→土地がおし上げられて地上に現れる→土砂や砂・どろが積もる
- ○ 土地がおし上げられて地上に現れる→水底にしずむ→土砂や砂・どろが積もる
- ○ 土砂や砂・どろが積もる→水底にしずむ→土地がおし上げられて地上に現れる
- ○ 水底にしずむ→土砂や砂・どろが積もる→土地がおし上げられて地上に現れる

問11 津波は、どのようなことが原因で発生する現象ですか。

- ○ 海底で地震が起こること
- ○ 強い風が吹き続けること
- ○ 大雨が降り続くこと
- ○ 気温が急に上がること

問12 火山がふん火したときに、流れ出たよう岩が川をせき止めることによって新しくできるものは何ですか。

- ○ 滝
- ○ 海
- ○ 湖
- ○ 砂丘

問13 地震が起きたときに、大地に生じるずれのことを何といいますか。

- ○ 断層
- ○ 地層
- ○ 火山
- ○ 震度

QRを 読んで 答え合わせ
答案を 撮って 自動採点
点数は マイページに ためよう

小6理科 大地のつくりと変化 No.3

赤い ○ が 正しい 答え。
まちがえた 問は もう一度 とこう。

こたえ

問1 火山がふん火することによって、よう岩で川がせき止められて湖ができたり、火山灰で田畑がうまったりして、大地のようすが変わることを何といいますか。

- ○ 地震による大地の変化
- ○ 流れる水の働きによる大地の変化
- ● 火山活動による大地の変化
- ○ 風や雨による大地の変化

問2 れきが砂といっしょに固まってできた岩石を何といいますか。

- ○ 泥岩
- ○ 砂岩
- ● れき岩
- ○ 凝灰岩

問3 ボーリングを行う目的として、正しいものはどれですか。

- ○ 地上の気温の変化を記録するため。
- ○ 火山の噴火を止めるため。
- ○ 川の水の流れを速くするため。
- ● 見えない地下の様子を調べるため。

問4 水で洗って虫眼鏡などで観察したときに、角ばっているつぶや、表面に小さな穴のあるつぶが多く見られるものは何ですか。

- ○ 川の砂のつぶ
- ○ 海の砂のつぶ
- ○ どろのつぶ
- ● 火山灰のつぶ

問5 地震が起こるとき、大地ではどのようなことが起きていますか。

- ○ 大地が冷えて固まっている。
- ● 大地が動いている。
- ○ 大地が水に溶けている。
- ○ 大地が風で削られている。

問6 砂やどろが混ざった土を水に流しこんだとき、つぶの大きさと沈む速さにはどのような関係がありますか。

- ○ つぶの小さいものの方が早く沈む。
- ● つぶの大きいものの方が早く沈む。
- ○ つぶの大きさに関係なく、同時に沈む。
- ○ つぶの形が丸いものだけが早く沈む。

問7 地震が起きたときに、大地にずれ（断層）が生じて地割れが起きたり、がけがくずれたり、土地がもり上がったりして、大地のようすが変わることを何といいますか。

- ○ 流れる水の働きによる大地の変化
- ○ 火山の噴火による大地の変化
- ● 地震による大地の変化
- ○ 風の働きによる大地の変化

問8 地層をつくっているれきや砂に流れる水のはたらきがあったと考えられるとき、そのれきや砂にはどのような特徴が見られますか。

- ● 角がとれて丸みを帯びている。
- ○ 熱で溶けてガラスのようになっている。
- ○ すべて同じ大きさで平らになっている。
- ○ 地震の力で細かく粉々になっている。

問9 火山のふん火が起きたときに、火山から流れ出たり、広い範囲に降り積もったりするものはどれですか。

- ○ どろ水や砂利
- ● よう岩や火山灰
- ○ 落ち葉や土
- ○ 水や空気

問10 生物の死がいから化石ができ、それが地上で見つかるまでの正しい順序はどれですか。

- ○ 水底にしずむ→土地がおし上げられて地上に現れる→土砂や砂・どろが積もる
- ○ 土地がおし上げられて地上に現れる→水底にしずむ→土砂や砂・どろが積もる
- ○ 土砂や砂・どろが積もる→水底にしずむ→土地がおし上げられて地上に現れる
- ● 水底にしずむ→土砂や砂・どろが積もる→土地がおし上げられて地上に現れる

問11 津波は、どのようなことが原因で発生する現象ですか。

- ● 海底で地震が起こること
- ○ 強い風が吹き続けること
- ○ 大雨が降り続くこと
- ○ 気温が急に上がること

問12 火山がふん火したときに、流れ出たよう岩が川をせき止めることによって新しくできるものは何ですか。

- ○ 滝
- ○ 海
- ● 湖
- ○ 砂丘

問13 地震が起きたときに、大地に生じるずれのことを何といいますか。

- ● 断層
- ○ 地層
- ○ 火山
- ○ 震度